



と しょ かん 図書館だより

平成27年 6月号
宇都宮市立 城山中央小学校

おうちの人と読みましょう。

注目! 第7回 絵本の国フェスティバルのおしらせ

日にち: 6月11日 (木)

時間: 昼休み

場所: 体育館

も 持ってくるもの: 入場券



『たのきゅう』
おざわただし ぶん
小沢正 / 文
おおた だいはち が
太田大八 / 画



今回は、『たのきゅう』というお話の絵本シアターを行います。たのきゅうは、芝居の役者です。故郷の村へ帰る途中、暗い山道で突然目の前にうわばみ(大きなへび)が現れて…。

参加してくれた人全員に、特製しおりをプレゼントします。友だちを誘ってみんなで来てください。



まち せんせい よ き 町の先生の読み聞かせ

下記の日程で、朝8:15~8:30の15分間、町の先生(小金沢頼子先生)の読み聞かせがあります。手遊びや素話、読み聞かせ、本の紹介など盛りだくさんの内容です。たの楽しみにしててください。



がくねん 学年	ねん 1年	ねん 2年	ねん 3年	ねん 4年	ねん 5年	ねん 6年
月・日	7月 6日	5月11日	6月 8日	7月13日	9月 7日	9月14日
	10月19日	9月28日	10月26日	11月 9日	12月21日	11月30日
	12月 7日	1月18日				



か ぞく どくしょ うちどく 家族で読書! 家読のすすめ



城山中央小では、夏休みと冬休みに家読カードを配布し、家読を推進しています。今月号(裏面)では、昨年度の冬休みに実施した家読カードの感想を紹介し、長期休み以外にも家族で公共図書館へ行くなどして、家読の機会を増やしていただければと思います。



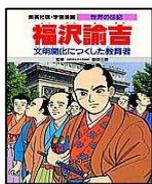
『はるのプレゼント』 あべはじめ/作・絵 くもん出版

1ページずつ読み合いをしましたが、読み方がとっても上手になっていてビックリ！毎日の音読の成果があらわれていて、成長を感じました。この本を読んで春の訪れが待ち遠しく、気持ちが温かくなりました。(1-1 母)



『ちびドラゴンのおくりもの』 イリーナ・コルシュノフ/作 国土社

いつもより長いお話に挑戦しました。読み聞かせをしたあと、もう一度自分で読んでいました。ハンノーがちびドラゴンに何事もほめちぎられて自信を持っていく様子にほめることの大切さを再認識させられました。(2-1 父, 母)



『福沢諭吉』 桑原三郎/監修 集英社

子どもにとって初めての歴史の本だったのですが、今まで読んできた本とはまた違って新鮮だったようです。最後まで集中して読み切った後に、内容を教えてもらいました。(3-1 母)



『はじめてのかり』 吉田遠志/作・絵 リブリオ出版

大好きな本で、何度も読むたびにライオンのかっこいいところが好きなんだと話してくれます。動物の自然の姿がよくわかる本でした。(3-2 母)



『ぼくは王さま』 寺村輝夫/作 理論社

わがままばかりは、いけないですね。〇〇くんは本が大好きなので、お母さんもこの本を読みたくくなりました。ぜひ読んだあとの感想を話し合いたいですね。楽しみです。(4-1 母)



『あやし探偵団 1』 藤ダリオ/作 くもん出版

すすめられて読ませてもらったけど、話が二転三転して、物語に引き込まれてしまう、とっても楽しい本でした。続編があるそうですね。また読んでみたいです。これからもたくさんいろんな本を読んでください。(5-1 父)



『戦国人物伝 明智光秀』 加来耕三/企画・構成・監修 ポプラ社

良い本を紹介してくれてありがとう。明智光秀は織田信長を裏切っただけの人物だと思っていたけれど、戦をなくして平和な世の中を目指していた人だと初めて知りました。(6-1 父)



『らくだい魔法と水の国の王女』 成田サトコ/著 ポプラ社

本が大好きな6年生になってくれてパパはうれしいです。これからも読みたい本はどんどん読んでください。中学生になると忙しくなるけれど、それでも本を読む時間を大切に、〇〇にとって素晴らしい1冊を見つけてください。(6-2 父)